

議会改革委員会

(◎鈴木 英治、○橋本 哲也(欠席)、熊澤 一敏、稲垣美佐代、西尾 貞臣、
小川真由美、小島 倫明、船橋 厚)

5月15日(水)

秋田県湯沢市

議会改革の取組

議会基本条例の検証を改善に生かす

目的・理由

議会基本条例に基づき、条例の検証、タブレットの活用、政務活動費の後払い等、議会改革の取組を学ぶため。

視察項目概要

●議会基本条例の検証

条例の条・項・号のすべてを3段階評価で検証し、改善に努める。

●議会報告会

全議員を4班に分け、広い市域を分担して開催、結果を確実に返す。

●タブレットの活用

情報の共有化やペーパーレス化、経費削減等に有用。議員の二部負担も必要。

●政務活動費の後払い

使途の明確化・情報公開の徹底等のため、後払い制が導入された。

意見・考察

議会や議員の活動は、議会基本条例に基づいており、これが順守されているか検証が不可欠。



5月16日(木)

秋田県横手市

議会改革の取組

5つの議員連盟活動を実施

目的・理由

議会基本条例の検証、議会報告会・意見交換会に寄せられた意見に対する取組を学ぶため。

視察項目概要

●議会基本条例の検証

前期からの申し送りという形で継承。年に1度、多数の会場で開催。現在は「意見交換」に重きを置く。良識の範囲で、議員個人の見解が発言可能。

●議会報告会・意見交換会

「議員連盟活動が盛ん」

●議員連盟活動が盛ん

「横手市議会スポーツ振興議員連盟」、「横手市議会スマートインターチェンジ整備促進議員連盟」等、5つの議員連盟で議会一丸となり活動。

意見・考察

議会報告会・意見交換会において、「意見交換を重視し、議員個人の見解を発言可能としている点は参考としてほしい。議会の権能を活かす上で、議会一丸となって活動することは、今後ますます重要であると感じた。」

